

事業番号	18 01 01	事業改善シート(令和4年度実施事業分)		□当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検	
事業名	人事委員会運営費	部局	人事委員会事務局	課・室	
		実施期間	S26 ~	E-mail	jin@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標					
総合的に展開する重点政策					

1 現状と課題

目指す姿	公正・中立な人事行政の専門機関として、常に県民、職員、任命権者等の視点を意識しつつ、職員採用、勤務条件、職員の権利保護に係る業務を通じて、県職員が高いモチベーションをもって公務に専念でき、組織の活力を最大限に発揮して、県民に最高品質の行政サービスを提供できる職場づくりに貢献する。	
これまでの取組	職員採用試験等の実施、職員の給与等に関する報告及び勧告、公平審査事務など	
令和3年度の点検結果・現状分析	課題	今後の方向性
	引き続き人事行政に関する専門的、中立的機関としての人事委員会の役割を果たしていく必要がある。	人事行政の専門的・中立的機関として、より高いレベルでミッションを果たしていく。

2 令和4年度事業内容

予算のポイント・主な取組(予定)	<p>【令和4年度当初予算のポイント】</p> <p>多様化する行政ニーズに積極的に取り組める有為な人材の確保、受験者増に向けて、オンラインコンテンツを含めた情報発信や説明会等の実施、第一次試験のオンライン化等を実施する。</p> <p><新たにを行う主な取組(予定)></p> <ul style="list-style-type: none"> ○大卒程度試験(行政B区分)及び社会人経験者選考の第一次試験オンライン化 民間企業併願者やすでに就業している方が、より受験しやすくなるよう集合形式からオンライン形式に試験方法を変更する。 ○受験者増に向けたオンラインコンテンツによる情報発信 公式HP・Twitterのみならず、既に一定数の利用がある県が運営するサイトやWebメディアとタイアップしたPRを併せて実施する。
DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組	【DX】採用試験及び採用説明会の一部オンライン化

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、-:数値なし]									区分(単位:千円)				
No	成果指標	単位	R1年度	推移	R2年度	推移	R3年度(見込)	R4年度目標値	R2年度	R3年度	R4年度		
1	大学卒業程度試験の競争倍率	%	6.2	↓	4.7	↑	6.2	5.7	0	0	要求	16,536	
2	民間給与実態調査完了率	%	91.0	↓	83.2	↑	85.2	86.5	14,705	16,979	予算案	16,464	
3									補正予算	-339	0		
4									合計(A)	14,366	16,979	要求	16,536
5									うち一般財源	13,724	15,780	予算案	16,464
									決算額(B)	12,771			
									職員数(人)	12.0	12.0		12.0

設定理由	成果指標	1.競争試験により多様な有為の人材を確保するためには、一定の競争倍率を維持することが必要であるため、成果指標に設定。 2.民間企業の従業員と公務員との給与を比較した結果等に基づいて行う「職員の給与等に関する報告及び勧告」の基礎となる調査であり、調査結果は広く民間給与の状況を反映したものである必要があるため、成果指標に設定。
	目標値	1.少子化が進行中でも一定の競争倍率を維持するため、本県の大学卒業程度試験の直近3年間の平均競争倍率を目標値に設定。 2..80.2%(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を考慮し、特別給等に関する調査を先行して実施した令和2年の、月例給に関する調査の全国の完了率)以上を確保する必要があるが、本県の完了率は毎年その率を上回っているため、直近の過去3年間の平均の率を目標値に設定。

予算要求からの主な変更点	職員採用試験について、過去の実施状況を考慮し、試験問題調達に係る経費を減額
--------------	---------------------------------------